

- ・書くことなどを通し、考えを練り上げる学びの実現
- ・気づくこと、話すこと、書くこと等を中心とした活動の充実
- ◆授業づくりを支援する研究・研修体制の強化
- ◆「あるべき学びのすがた」を追究する授業研究の日常化

等

(4) たくましいからだと豊かなこころを育む教育を充実させる。

- ◆道徳教育の推進
 - ・年間指導計画に基づいた指導の充実
 - ・道徳教育推進教師を中心とした組織的計画的な道徳教育の推進
 - ・体験活動の重視
 - ・地域との交流やボランティア活動への参加
- ◆音楽、とりわけ合唱による表現意欲の向上
 - ・聞き手に届く表現活動の充実と感動の共有
- ◆図画工作科における創作活動の推進
 - ・創作活動の充実と互いに味わい合う活動の推進
- ◆体育科における学習の充実
 - ・健全な体づくりによる、落ち着きと積極性の育成
 - ・体を使った表現の充実と、互いによさを味わう学習活動の推進

第5 いじめの早期発見

1 方向性

学校生活や家庭生活等で日常的に起きる様々な誤解、行き違い、トラブル、けんか等が拡大し、いじめにつながることを防ぐには、「第4 いじめの未然防止」の内容を基本に、いつでも、どこでも、だれにでもいじめが起こりうるものであるとの認識を持つことが重要である。いじめは、遊びやふざけの中に隠れていたり、大人の見えにくいところで行われたりしていることも多い。これらの認識に立ち、緊張感を持って児童に接することが重要である。

2 いじめの発見

- (1) きめ細かく観察し情報を収集する。
- ◆保健室への来室者に対する注意深い観察
 - ◆管理職等による授業観察の日常的な実施
 - ◆欠席状況等の緻密な把握
 - ◆スクールカウンセラー、外部の有識者等による観察の定期的実施